平成 25 年 9 月 12 日

各　　位

会 社 名　　株　式　会　社　オ　ハ　ラ
代表者名　　代 表 取 締 役 社 長　　齋藤　弘和
（コード番号 5218　　東証第１部）
問合せ先　　常　務　取　締　役　中島　　隆
（T　E　L　　042（772）2101（代表））

特別損失の計上、業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 10 月期第３四半期決算において、下記のとおり特別損失を計上しましたので、その内容をお知らせするとともに、最近の業績動向を踏まえ、平成 25 年６月 13 日に公表した平成 25 年 10 月期通期の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

１．特別損失の発生及びその主な内容

当社の連結子会社である OHARA DISK(M)SDN.BHD.は、ハードディスク用ガラス基板材を製造しておりますが、ノート PC 向けハードディスク基板材につきましては、タブレット型端末の急速な普及に伴い、需要の低迷が続いております。

このような状況の下、同社生産設備の一部工程について能力縮小を決定したことに伴い、固定資産に減損の兆候が認められたことから、当該資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失 1,800 百万円を特別損失に計上いたしました。

また、同社が保有する従来品のたな卸資産について評価の見直しを行った結果、たな卸資産評価損 263 百万円を特別損失として計上することといたしました。

２．平成 25 年 10 月期通期連結業績予想の修正（平成 24 年 11 月 1 日～平成 25 年 10 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想（A）	27,000	0	1,000	600	24.67
今回修正予想（B）	25,000	△1,000	500	△1,600	△65.77
増減（B－A）	△2,000	△1,000	△500	△2,200	－
増減率（%）	△7.4	－	△50.0	－	－
（ご参考）前期実績（平成 24 年 10 月期）	31,661	1,072	1,518	475	19.55

３．連結業績予想修正の理由

売上高については、光事業ではコンパクトデジタルカメラの需要が減少する一方、レンズ交換式デジタルカメラ及び交換レンズの需要は堅調に推移し、年度後半では需要回復するものと見込んでおりましたが、新興国等での販売不振により生産調整が長期化するなど需要回復の足どりが鈍く、当社主力製品であります光学レンズ材の本格的な需要回復は来年度にずれ込むものと見込まれます。また、エレクトロニクス事業では、極低膨張ガラスセラミックスの需要は堅調なものの、ハードディスク用ガラス基板材の需要回復には時間を要することから、前回予想を下回る見通しとなりました。

損益面につきましては、需要回復の遅れに伴い、光事業、エレクトロニクス事業の両事業において生産稼働率が低い状況が続いており、営業利益が前回予想を下回る見通しとなりました。

４．配当予想の修正

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 （平成25年６月13日発表）				20.00	20.00
今回修正予想				未定	未定
当期実績	－	0.00	－		
前期実績 （平成24年10月期）	－	0.00	－	20.00	20.00

５．配当予想修正の理由

当社は、経営基盤の強化と今後の事業拡大のため、必要な内部留保を充実しつつ、株主各位に対する安定かつ継続的な利益還元を実施して行くことを基本方針としております。

期末配当金の予想につきましては、上記業績予想の修正を踏まえ、今後の業績や財務状態を総合的に勘案したうえで決定いたしたく、誠に遺憾ではございますが、前回予想の１株当たり 20 円を現時点では未定とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

※　本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、実際の業績等は、様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以　上